

第6学年「言語・数理運用科」シラバス

6年生ではこんな学習をします

言語・数理運用科とは

各教科の学習をもとに、思考力・判断力・表現力を向上させます。

各教科で身に付けた知識・技能を実生活に活用できる能力にまで高めます。

学習したことが日常生活で生きて働くことを実感させ、学習に有用感を持たせます。

学習の目標

日常生活に見られる様々な事象について、テキストから目的に応じて必要な情報を取り出し、各教科等で身に付けた知識や経験と関係付けて思考・判断し、自らの考えを適切に表現する力を育てます。

学習の方法

目的に応じて情報を取り出します。

取り出した情報をもとに論理的に思考したり、批判的に考察、判断したりします。

目的に応じて、適切に表現します。

学習の内容

児童生徒が意欲的に学習に取り組み、言語や数理に係る知識や技能を日常生活において活用する能力を育成するため、身の回りの事象や地域・世界に見られる社会事象・自然事象を学習の対象として構成します。

学習の評価

学習に使ったワークシートや授業中の発言をもとに、「情報を取り出す力」、「思考・判断する力」、「表現する力」について評価をします。

年間の学習計画

	学習する単元	学習の内容
前期 19時間	1 100円パークの秘密	駐車場の看板から情報を取り出し、駐車料金を計算する。看板の意図を考え、看板を作成し、表現します。
	2 マナーを守って電子メールを利用しよう	電子メールに関する資料から情報を取り出し、電子メールを利用する時の留意点やマナーについて考え、漫画に表現します。
	3 広島の特産品「もみじまんじゅう」	もみじまんじゅうについての資料から情報を取り出し、年表にまとめて、もみじまんじゅうのよさを考え、短い言葉で表現します。
	4 3人の生き方から～シュモー、和田毅、マザー・テレサ～	文章資料から3人の行ったこと、よさなどの情報を取り出し、3人の生き方を考え、座談会に表現します。
後期 16時間	5 マイカー乗るまっデー	マイカー乗るまっデーの資料から情報を取り出し、この取り組みを増やす方法を考え、ポスターの吹き出しに表現します。
	6 地場産物を使った広島らしい学校給食献立を作ろう	地場産物や献立の資料から情報を取り出し、地場産物を使った広島らしいメニューを考え、絵や言葉で表現します。
	7 緑のカーテンは地球を救うか？	緑のカーテンの資料から情報を取り出し、取り組みの効果について気温、二酸化炭素の吸収の両面から考え、リーフレットにまとめます。
	8 広島お好み焼き物語	グラフや文章資料から情報を取り出し、お好み焼きの人気の秘密を考え、コマーシャルのナレーションで表現します。